インストールドライバ

Windows Me Windows 98

Windows 2000 Windows XP

インストールプログラム

Natural Color

SyncMaster 930MP

けがや物的損害を予防するため、以下の安全上の注意をよく読んでからご使用ください。

警告/注意

この警告や注意を守らずに誤った取り扱いをすると、けがをしたり物的損害を受ける恐れがあります。

表示例

禁止

重要

分解禁止

電源プラグを抜く

触らない

アースすること

電源

長時間使用しないときはPCをDPMS（省電力モード）に設定してください。スクリーンセーバーを利用する場合は、電源オプションのプロパティーから設定してください。

壊れたプラグを使用しない

- 感電や火災の原因になることがあります。

プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く。また濡れた手でプラグを

触らない。

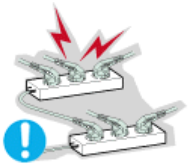
- 感電や火災の原因になることがあります。

アースされたプラグとコンセントを使用する。

- 不完全なアースは感電や破損の原因になることがあります。

プラグやコードを曲げたり、重いものをのせたりしない。

- 感電や火災の原因になることがあります。



たこ足配線をしない。

- 火災の原因になることがあります。

設置

湿気やほこりの多い場所に置かない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

移動するときはしっかりと持つ。

- けがや破損の原因となることがあります。

平らで安定した場所に置く。

- けがや破損の原因になることがあります。

手荒に取り扱わない。

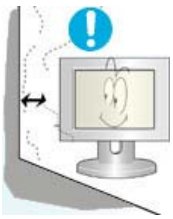
- 破損や故障の原因になることがあります。

画面を下向きに置かない。

- 液晶表面の破損の原因になります。
  必ず柔らかい布かクッションを敷いて液晶表面を保護してください。

壁面への取り付け工事は専門技術者に依頼する。

- ユーザー自身による工事はけがの原因になることがあります。
- 弊社指定外の取り付け器具を使用しないでください。



通気のために、製品と壁との間をあける。

- 通気不良は内部の温度上昇を引き起こし、火災の原因となることがあります。

屋外のアンテナケーブルを伝わって雨水が屋内に浸入するのを防ぐため、ケーブルの屋外部分が屋内への進入点から下へ伸びていることを確認します。

- 雨水が製品に浸入すると、感電や火災の原因になることがあります。

屋外アンテナを使用している場合、アンテナと近くの電線との距離が、強風に吹かれた際なども互いに接触しないほど十分であるか確認します。

- アンテナが倒れると、けがや感電の原因になることがあります。

お手入れ

本体や液晶表面のお手入れは、よく絞った柔らかい布で拭く。

水や洗剤をモニタに直接かけない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

クリーナーを少量使用し、柔らかい布で拭き取る。

プラグやピンのほこりや汚れは、乾いた布で拭き取る。

- 接続部分が汚れていると、感電や火災の原因になることがあります。

- モニタ内部の清掃については、CSセンターまでご連絡ください。
  - 製品の内部は清潔を保ってください。長期にわたって堆積したほこりは、動作不良や火災の原因となることがあります。

その他

- 分解しない。ユーザー自身で分解修理できる部品はありません。
  - 感電または火災の原因となることがあります。
  - 修理は専門の技術者にご相談ください。

- 異常な音や臭いがするなど、モニタが 正しく動作しないときはすぐに 電源プラグを抜き、CSセンターにご連絡ください。
  - 感電や火災の原因になることがあります。

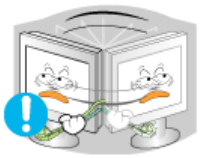
- 水滴がかかる場所や湿気の多い場所に置かない。
  - 故障や感電、火災の原因になることがあります。
  - 水の近くや屋外で使用しないでください。

- 本体を落としたり破損し たりしたときは、Powerボタンをオフにし電源 コードを抜く。
  - 故障や感電、火災の 原因になることがあります。
  - CSセンターまでご連絡 ください。

- 雷のときは電源プラグを抜き、落雷の恐れがなくなるまで使用しない。
  - 故障や感電、火災の原因になることがあります。

- ケーブル類を引っ張って移動しない。
  - 故障や感電、火災の原因になることがあります。

- ケーブル類を引っ張って画面を動かさない。
  - 故障や感電、火災の原因になることがあります。



本体の通気孔をふさがない。

- 故障や火災の原因になることがあります。

モニタの上に水が入った容器、化学製品、金属物を置かない。

- 動作不良、感電、火災の原因となることがあります。
- 異物がモニタに入った場合、電源コードを抜き、CSセンターに連絡してください。

可燃性のあるものを近くで使用したり保管したりしない。

- 爆発や火災の原因になることがあります。

内部に金属を入れない。

- 感電や火災、けがの原因になることがあります。

工具器具、針金などの金属製品や、紙切れやマッチなどの燃えやすいものを、通気孔などに入れない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。
- 内部に異物が混入したときは、CSセンター までご連絡ください。

画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。

- 長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ（動画）を設定します。

使用するモデルにあった解像度と周波数を選択します。

- 視力を低下させる恐れがあるので、適切な解像度と周波数でご使用ください。

  19 インチ - 1280 X 1024

画面に目を近づけすぎない･

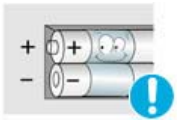
- 画面に目を近づけた状態を長く続けると、視力を損なう恐れがあります。

眼精疲労を和らげるために、時々目を休ませるようにしてください。

- **強い振動を受ける恐れのある場所でモニタを使用しない。**
  - 強い振動を受けると火災の危険があり、また、モニタの寿命を縮める原因となることがあります。

- **モニタを移動する場合は、電源スイッチを切り、電源コードを抜く。**
  モニタを動かす前に、アンテナ用ケーブルやその他の装置に接続するケーブルなど、すべてのケーブルが外れていることを確認してください。
  - ケーブルを外さないと、ケーブルの損傷、火災や感電の原因となることがあります。

- **リモコンから電池を取り外す時は、子どもが飲み込んだりしないよう注意します。電池は子どもの手の届かない場所に保管します。**
  - 万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。



- **電池を交換する時は、電池ホルダーの指示する向きに+/-極を正しく入れます。**
  - 方向を間違えると電池が破損または液漏れすることがあり、火災、けが、薬品汚染(による損害)を招くことがあります。

- **指定の標準電池以外は使用しないでください。新しい電池と古い電池を同時に使用しないでください。**
  - 電池が破損または液漏れすることがあり、火災、けが、薬品汚染(による損害)を招くことがあります。

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、
お客様ご相談ダイヤルかCSセンターまでご連絡ください。
別売品の購入については、**販売店までお問い合わせください。**

内容物

モニタ本体

取扱説明書

簡単セットアップガイド

保証書
（日本国内においてのみ有効となります。）

インストールCD
（ユーザーガイド、モニタドライバ）
Natural Color

ケーブル類

ミニD-Sub15ピンケーブル
（アナログ接続）

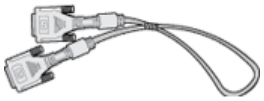
電源コード

FMアンテナ

オーディオケーブル

DCアダプタ

日本モデル標準添付品（デジタル接続対応の機種のみ）



DVIケーブル
（デジタル接続）

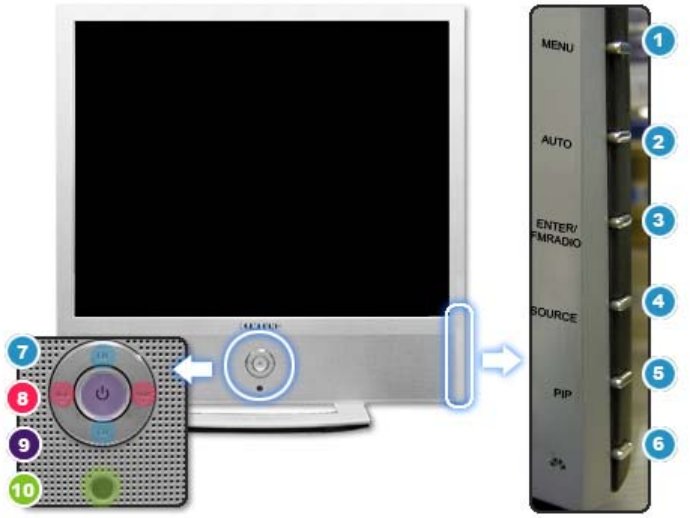
その他

リモコン

電池(単四×2)

コネクタ

前面



1. MENU
2. AUTO
3. ENTER/FM RADIO
4. SOURCE
5. PIP
6. MagicBright™
7. ∧ CH ∨
8. + VOL -
9. 電源ボタン / 電源ランプ
10. リモコンセンサー

1. **MENU**
   オンスクリーンメニューを開いたり、メニュー画面を終了したり、画面調整メニューを閉じるのに使用するボタンです。
2. **AUTO**
   自動調整するにはこのボタンを使用します。
   コントロールパネルで解像度を変更した場合、AUTO機能が実行されます。
   >>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。
3. **ENTER / FM RADIO**
   ENTER : ハイライトされたメニュー項目を作動させます。
   FM RADIO : FMラジオをオン/オフする。
   信号が弱い地域では、FM RADIO放送中に雑音が発生することがあります。
   PC/DVIモードでは、音声のみをFMラジオに設定します。
   通常の映像外部入力モードでは、FMラジオを設定すると画面がオフになります。>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。
4. **SOURCE**
   インジケータをオンにして、現在表示されている入力信号を表します。
   モニターに接続されている外部機器についてのみ、外部入力の変更が可能です。

Screenモードに変更する:
[PC] → [DVI] → [TV] → [外部 .] → [AV] → [S映像] → [コンポーネント]
>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。
注意:それぞれの国がもつ放送方式によって、選択できないこともありますのでご了承ください。
EXT(RGB)は主に欧州で使用される規格です。
>> 放送システム

5. **PIP (PC/DVIモードのみで使用可)**
PCモードで、ビデオやTVの同時画面モードをオンにします。
>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

6. **MagicBright™ [ ] (PC/DVIモードのみで使用可)**
MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード(ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード)が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。
1) テキストモード : 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ
2) インターネットモード : 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な 明るさ
3) エンターテイメントモード : DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧 に最適な明るさ
4) ユーザー調整
お好みの明るさとコントラストに調整できます。
>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

7. **∧ CH ∨**
メニュー項目を縦に移動したり、選択したメニューの値を調整します。TVモードではTVチャンネルを選択します。
>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

8. **+ VOL -**
メニュー項目を横に移動したり、選択したメニューの値を調整します。またオーディオ音量を調整します。
>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

9. **電源ボタン / 電源ランプ**
モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。/ 正常作動中はライトが緑色に点灯します。

10. **リモコンセンサー**
モニターのこの部分に向けてリモコンを操作します。

Note このモニタは PowerSaver という内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。

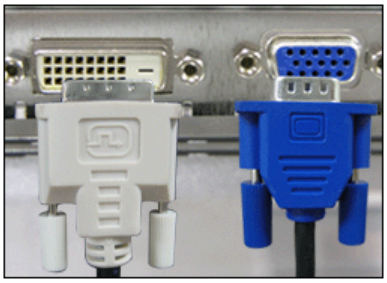
背面

(モニタ背面の構造は製品ごとに異なります。)

1. **DC 14V 電源端子**

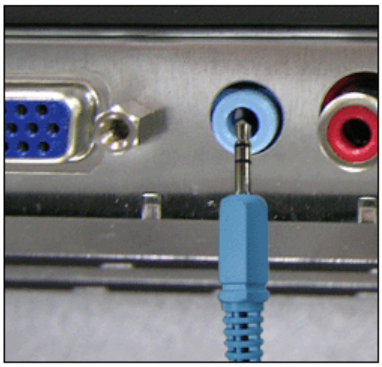
この製品は90~264VACで使用できます。
(電源アダプタが電圧を自動調整します。)

2. **PC入力端子**



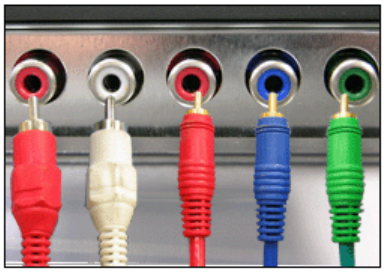
- デジタル入力端子[DVI(HDCP)]
- アナログ入力端子(RGB)

3. **音声入力端子**



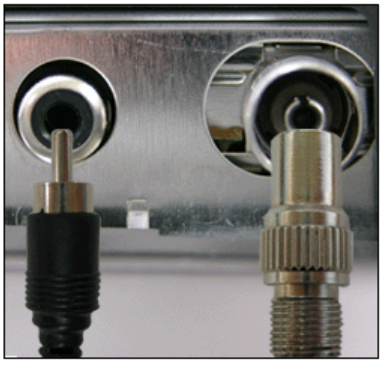
PC音声入力端子(AUDIO)

4. **COMPONENT端子**



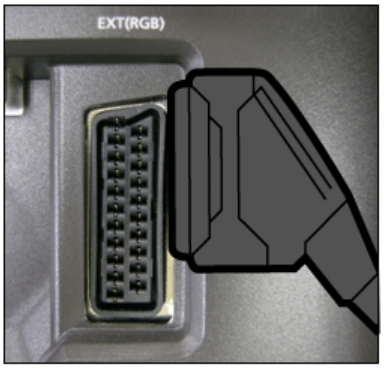
- DVD/DTVの左右オーディオ接続端子(R/L)
- DVD/DTVのコンポーネント(P_R, P_B,Y)端子

5. **FM RADIO/TV入力端子**



- FMラジオ入力端子(FM ANT)
- TV接続端子(ANT IN)
  >> TVを接続する

6. EXT(RGB)(外部)接続端子



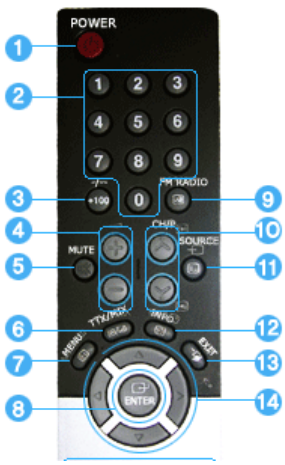
EXT(RGB)(外部)接続端子
- EXT(RGB)は主に欧州で使用される規格です。

7. AV入力端子

- S-映像接続端子(入力)
- 映像接続端子(入力)
- 左(L)/右(R)オーディオ接続端子(入力)
- ヘッドホン接続端子(出力)

リモコン

**リモコンの性能は、モニターの近くで動作しているTVやその他の電子機器の
周波数干渉によって影響を受けることがあります。**



1. **POWER**
2. **CHANNEL**
3. **+100, -/--**
4. **- +**
5. **MUTE**
6. **TTX/MIX**
7. **MENU**
8. **ENTER**
9. **FM RADIO**
10. **CH/P**
11. **SOURCE**
12. **INFO**

13. **EXIT**
14. **上下左右の各ボタン**
15. **AUTO**
16. **P.MODE, M/B (MagicBright™)**
17. **P.SIZE**
18. **STILL**
19. **PIP**
20. **S.MODE**
21. **DUAL/MTS**
22. **PRE-CH**
23. **SOURCE**
24. **SIZE**
25. **POSITION**
26. **MAGIC-CH**

1. **POWER**
   モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。

2. **CHANNEL**
   TVモードでTVチャンネルを選択します。同時画面モードでも同様にこのボタンを使用できます。

3. **+100**
   100以上のチャンネルを選択する場合に押します。
   例えば121チャンネルを選択する場合、“+100”を押してから“2”と“1”を押します。
   -/-- (1/2桁のチャンネル選択)
   10以上のチャンネル番号を選択するのに使用します。
   このボタンを押すと“—”の記号が表示されます。
   2桁のチャンネル番号を入力します。

4. **- +**
   オーディオ音量を調整します。

5. **MUTE**
   音声出力を一時的に止めます(ミュート)。
   ミュートモードでMUTEまたは - + が押されると、音声が元に戻ります。

6. **TTX/MIX**
   文字放送サービスによるTVチャンネルの文字情報が表示されます。
   >> TTX / MIX
   TTX / MIX は主に欧州で使用される規格です。

7. **MENU**
   オンスクリーンメニューを開いたり、メニュー画面を終了したり、画面調整メニューを閉じるのに使用するボタンです。

8. **ENTER**
   ハイライトされたメニュー項目を作動させます。

9. **FM RADIO**
   FMラジオをオン/オフする。
   信号が弱い地域では、FM RADIO放送中に雑音が発生することがあります。
   PC/DVIモードでは、音声のみをFMラジオに設定します。
   通常の映像外部入力モードでは、FMラジオを設定すると画面がオフになります。

10. **CH/P**
    TVモードでTVチャンネルを選択します。

11. **SOURCE**
    PCモードからビデオモードに切り替えます。
    モニターに接続されている外部機器についてのみ、外部入力の変更が可能です。

12. **INFO**
    画面の左上隅に現在の映像情報が表示されます。

13. **EXIT**
    メニュー画面を終了します。

14. **上下左右の各ボタン**
    メニュー項目を横や縦に移動したり、選択したメニューの値を調整します。

15. AUTO
画面表示を自動で調整します。

16. P.MODE, M/B (MagicBright™)
このボタンを押すと、画面中央下に現在のモードが表示されます。

TV / AV / 外部. / S映像 /コンポーネント モード : P.MODE
モニターには工場出荷時にプリセットされた4つの自動映像設定があります。
このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。
(ダイナミック → 標準 → 映画 → ユーザー調整)

PC / DVI モード : M/B (MagicBright™)
MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード(ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード)が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。
このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。
(エンターテイメント → インターネット → テキスト → ユーザー調整)

17. P.SIZE - PC/DVIモードでは使用不可
画面サイズを変更する場合に押してください
ZOOM1、ZOOM2は1080i(または720p以上)のDTVでは使用不可。

18. STILL
特定の画面を通して動きを止める場合に押してください。静止状態からスタートさせる場合は、再び同じボタンを押してください。

19. PIP
ボタンを押すたびに、PIPウィンドウの信号ソースが変わります。

20. S.MODE
このボタンを押すと、画面中央下に現在のモードが表示されます
モニターはハイファイステレオアンプを内蔵しています。
このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。
(標準 → 音楽 → 映画 → ニュ-ス → ユーザー調整)

21. DUAL / MTS
DUAL : モニターがTVモードの時、リモコンのDUALボタンでステレオかモノラルを選択します。
TV視聴中にリモコンの音声多重(DUAL)ボタンを押すと、放送タイプによってステレオ/モノラル、音声多重I/音声多重II、モノラル/NICAMモノラル/NACAMステレオが動作します。
モノラル/ステレオ、音声多重I/音声多重II、モノラル/NICAMモノラル、モノラル/NICAMステレオを切り替えます。
MTS : 音声多重(マルチチャンネルTVステレオ)モードも選択できます。
・モノラル、ステレオ、音声多重(二重音声番組)
“音声多重”をオンにして主音声・副音声・主音声/副音声 を選択します。

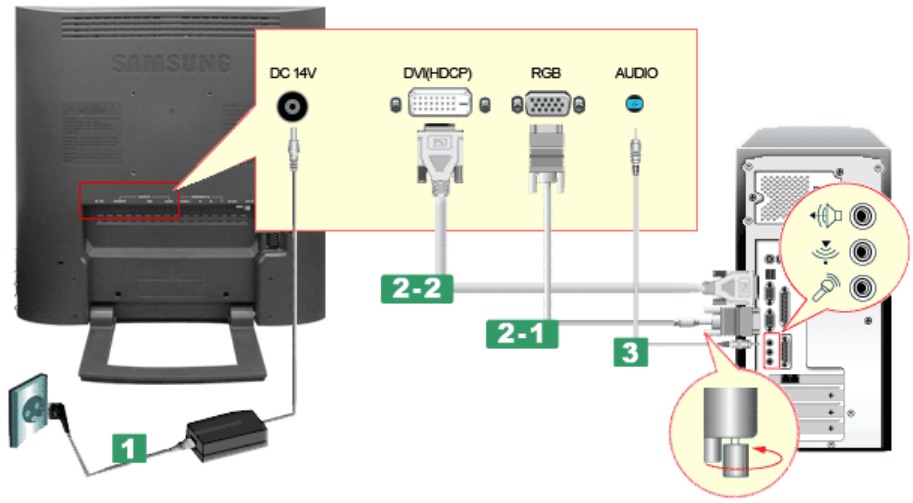
22. PRE-CH
このボタンを使用すると、直前のチャンネルに戻ります。

23. SOURCE
映像外部入力を選択します。

24. SIZE
画像サイズを切り換えできます。

25. POSITION
同時画面ウィンドウの位置を変更します。

26. MAGIC-CH
MagicChannelは、ある特定のチャンネルだけを視聴できるようにします。
この機能は韓国でのみ使用可。



1. 電源コードをDCアダプタに接続し、アダプタジャックをモニター背面にあるDC電源端子に接続します。
電源コードをコンセントに差込みます。

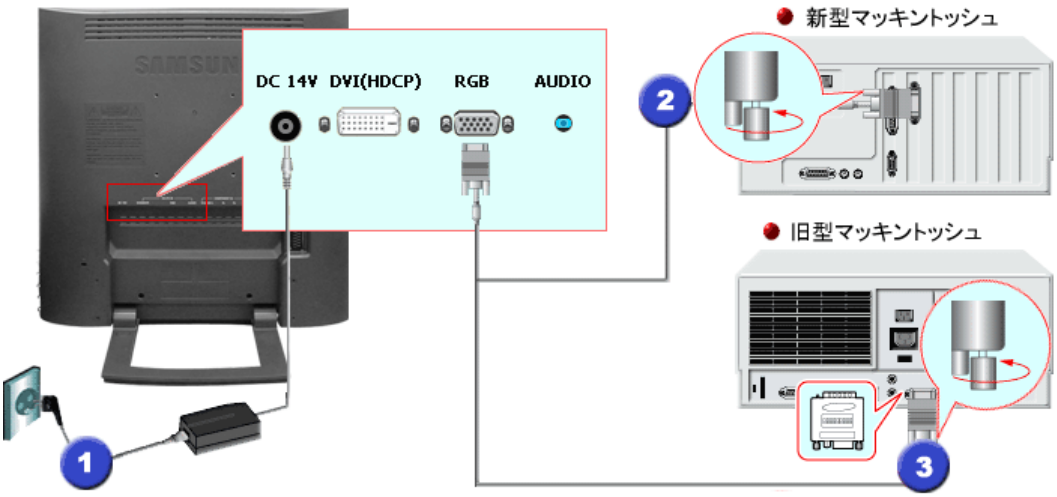
2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
RGB (アナログ入力端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

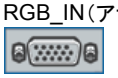
2-2. ビデオカードのデジタル端子を使用します。
DVI(デジタル入力端子)にDVI-Dケーブルを接続します。

3. オーディオケーブルをモニター背面のPC音声入力端子に接続します。

---

2. Macintoshに接続する



1. 電源コードをDCアダプタに接続し、アダプタジャックをモニター背面にあるDC電源端子に接続します。
   電源コードをコンセントに差込みます。
2. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
   RGB_IN(アナログ端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。
   
3. 旧型Macintoshの場合、Macintoshアダプタ(別売)の解像度制御DIPスイッチを、背面の切り替え設定テーブルに従って調整する必要があります。
4. モニターとMacintoshの電源を入れます。

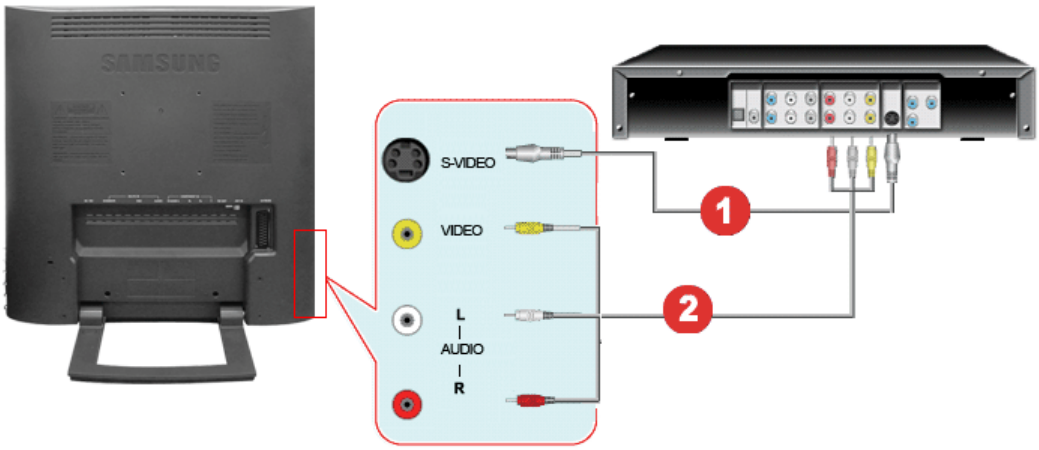
その他機器に接続する

Note このモニターはDVDプレイヤー、VTR、ビデオカメラ、DTV、PCに接続されたTVといった入力機器に接続できます。

Note モニタ背面の構造は製品ごとに異なります。

1-1. AV Devices に接続する

Note モニターはDVD機器、VTR、ビデオカメラなどのAV入力機器に接続するためのAV端子を備えています。
モニターの電源がオンの場合にAV信号を受信できます。



1. DVD機器、VTR、ビデオカメラなどの入力機器は、RCAまたはS-映像ケーブルでモニターの映像またはS-映像端子に接続します。

   Note S-映像、RCAケーブル、SCRATケーブルは別売品です。

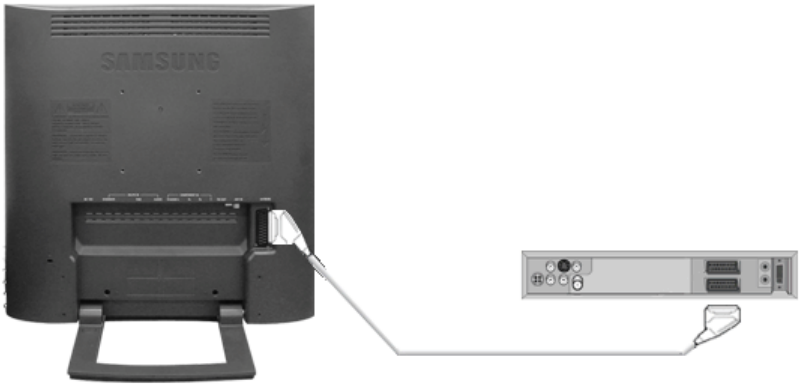
2. それからDVDディスクやテープが入ったDVD機器、VTR、ビデオカメラを動作させます。

3. モニター前面のSOURCEボタンでAVまたはS-映像を選択します。

4. DVD機器、VTR、ビデオカメラなどのオーディオ(R)およびオーディオ(L)端子を、モニターのRおよびLオーディオ入力端子にオーディオケーブルで接続します。

EXT.(RGB)を接続する - SCARTをサポートするAV機器にのみ適用されます。

Note 機器がDVDコネクタを備えている場合、DVD機器入力に接続します。電源がオンであれば、DVD機器を接続するだけでDVDを視聴できます。



1. モニターの外部ジャックとDVDプレイヤーの外部ジャックをビデオケーブルで接続します。

2. モニターの外部入力ボタンを押して外部を選択します。

---

2. TVに接続する

Note アンテナまたはCATVケーブルが接続されていれば、TV受信のためのハードウェアやソフトウェアをコンピュータにインストールすることなく、モニターでテレビ放送を視聴できます。

1. CATVやアンテナの同軸ケーブルを、モニター背面のアンテナ端子に接続します。
同軸アンテナケーブルを使用する必要があります。

   □ **屋内のアンテナ端子を使用する場合:**
   壁面のアンテナ端子をまず確認し、それからアンテナケーブルを接続します。
   □ **屋外アンテナを使用する場合:**
   屋外アンテナを使用する場合、できる限り専門技術者に設置を依頼してください。
   □ **RFケーブルをアンテナ入力端子に接続する:**
   RFケーブルの銅線部分をまっすぐ伸ばします。

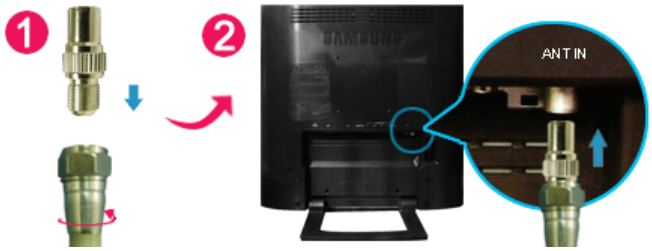
2. モニターの電源を入れます。

3. SOURCEボタンでTVを選択します。

4. お好みのTVチャンネルを選択します。

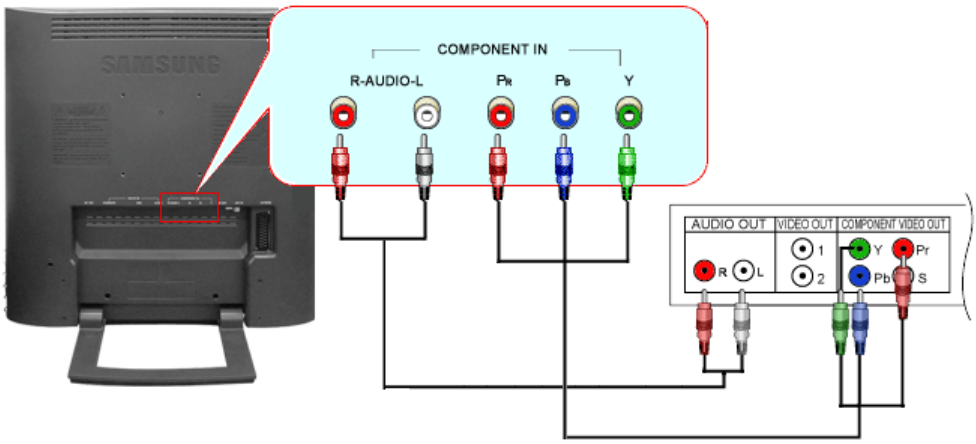
Note **信号が弱く受信状態が悪い場合は？**
ブースターを購入・設置すると、より良い受信環境が得られます。

Note **アンテナケーブルが使用できない地域ではまず、TVアンテナにコネクタを繋ぎます。**



3. DVD/DTV Set Top Box に接続する

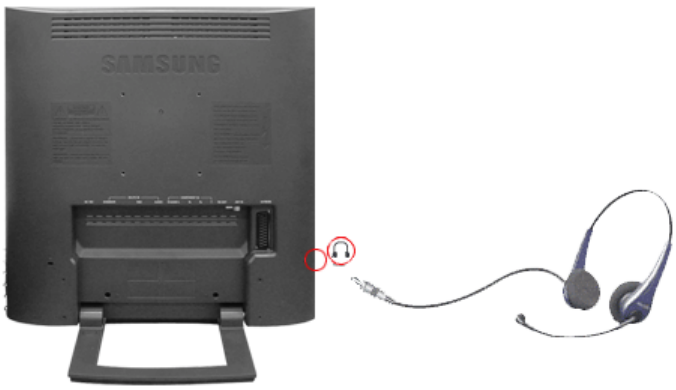
Note 機器がDVD/DTVコネクタを備えている場合、DVD/DTVセットトップボックス入力に接続します。電源がオンであれば、コンポーネントをモニターに接続するだけでコンポーネントを視聴できます。



1. DVD/DTVセットアップボックスのオーディオ(R)およびオーディオ(L)出力を、モニターのオーディオ(R)およびオーディオ(L)入力にオーディオケーブルで接続します。
2. モニターのコンポーネント (P_R, P_B,Y)ジャックとDVD/DTVセットアップボックスの P_R, P_B,Y ジャックをビデオケーブルで接続します。
3. モニター側面のSOURCEボタンでコンポーネントを選択します。

4. ヘッドホンを接続する

Note モニターにヘッドホンを接続することができます



1. ヘッドホンをヘッドホン接続端子に接続します。

Note ヘッドホン接続時、音声バランスにて左右スピーカーの音声バランスを「0」に調整した場合、無音にはなりません。

Note このモニターは様々なタイプのVESA標準ベースをサポートしています。VESAベースを取り付けるには、現在のベースを折りたたむか取り外す必要があります。

ベースを折りたたむ | ベースを取り外す | VESAベースを取り付ける

1. ベースを折りたたむ

Note モニターは0から90度まで傾きます。完全にたたむ(傾ける)と、ベースはモニターを持ち歩く際のハンディホルダーになります。

1. 画面を保護するためのクッションを平らな面に敷き、そこに液晶モニターを画面を下向きに置きます。
2. モニターケーブルを取り外します。
3. モニターを後方に十分傾け、**FOLD** ボタンを押します。
4. モニターケーブルを再び接続します。

Note モニターベースを取り外した場合、VESAベースを取り付ける ことができます。

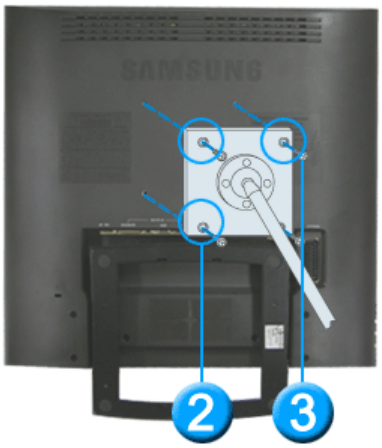
2. ベースを取り外す

Note モニターからベースを取り外すことができます。

3. VESAベースを取り付ける

1. 画面を保護するためのクッションを平らな面に敷き、そこに液晶モニターを画面を下向きに置きます。
2. モニターケーブルを取り外します。
3. モニターケーブルを再び接続します

Note モニターベースを取り外した場合、VESAベースを取り付ける ことができます。



Note モニターは、多様なVESAマウント器具の使用を可能にする、VESAマウンティングスタンダードをサポートしています。
100mm x 100mmのVESA規格マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。
VESAベースを取り付ける前に、モニターベースを折りたたむ 必要があります。

モニターベースの **4つのボルト** 1 穴をVESAベースの **穴** 2 に合わせ、**4本のボルト** 3 でベースを固定します。.

取付けにつきましては、お客様の責任において行って下さい。
万が一事故が発生しても当社は、その責任を負いかねますのでご了承下さい。

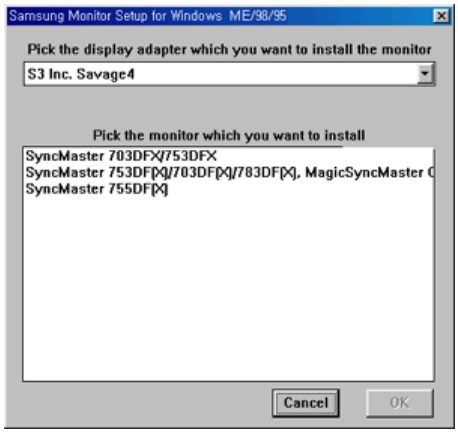
Note **モニタドライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMを挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOS を確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。**

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ディスクにコピーしてご利用ください。

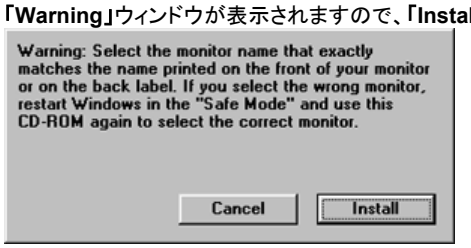
- インターネットウェブサイト: http://www.samsung-monitor.com/ (Worldwide)
  http://www.samsungusa.com/monitor (USA)
  http://www.sec.co.kr/monitor (Korea)
  http://www.samsungmonitor.com.cn/ (China)
  http://www.samsung.com/jp/Products/Monitor/ (日本)

Windows ME

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. **「Windows ME Driver」**をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、**「OK」**ボタンをクリックします。


Samsung Monitor Setup for Windows ME/98/95
Pick the display adapter which you want to install the monitor
S3 Inc. Savage4
Pick the monitor which you want to install
SyncMaster 703DFX/753DFX
SyncMaster 753DF[X]/703DF[X]/783DF[X], MagicSyncMaster
SyncMaster 755DF[X]
Cancel
OK

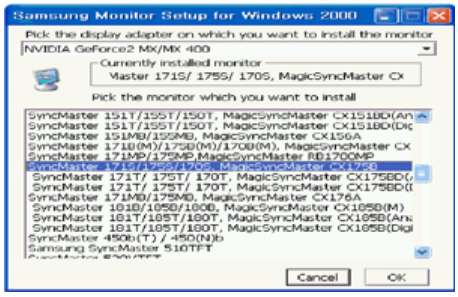
4. 「**Warning**」ウィンドウが表示されますので、「**Install**」ボタンをクリックします・br>


Warning: Select the monitor name that exactly matches the name printed on the front of your monitor or on the back label. If you select the wrong monitor, restart Windows in the "Safe Mode" and use this CD-ROM again to select the correct monitor.
Cancel
Install

5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

Windows XP/2000

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「Windows XP/2000」をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。


Samsung Monitor Setup for Windows 2000
Pick the display adapter on which you want to install the monitor
NVIDIA GeForce2 MX/MX 400
Currently installed monitor
Pick the monitor which you want to install
Cancel
OK

4. 次のような「Message」ウィンドウが表示された場合、「Continue Anyway」ボタンをクリックします。続けて「OK」ボタンをクリックします。

Hardware Installation
The software you are installing for this hardware:
SyncMaster 171S/ 175S/ 170S, MagicSyncMaster CX175S
has not passed Windows Logo testing to verify its compatibility with Windows XP. (Tell me why this testing is important.)
Continuing your installation of this software may impair or destabilize the correct operation of your system either immediately or in the future. Microsoft strongly recommends that you stop this installation now and contact the hardware vendor for software that has passed Windows Logo testing.
Continue Anyway
STOP Installation

Note **このモニタドライバはMS logo に認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。認定済ドライバは Samsungのモニタ製品ウェブサイト、http://www.samsung-monitor.com/ でも提供されています。**

5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

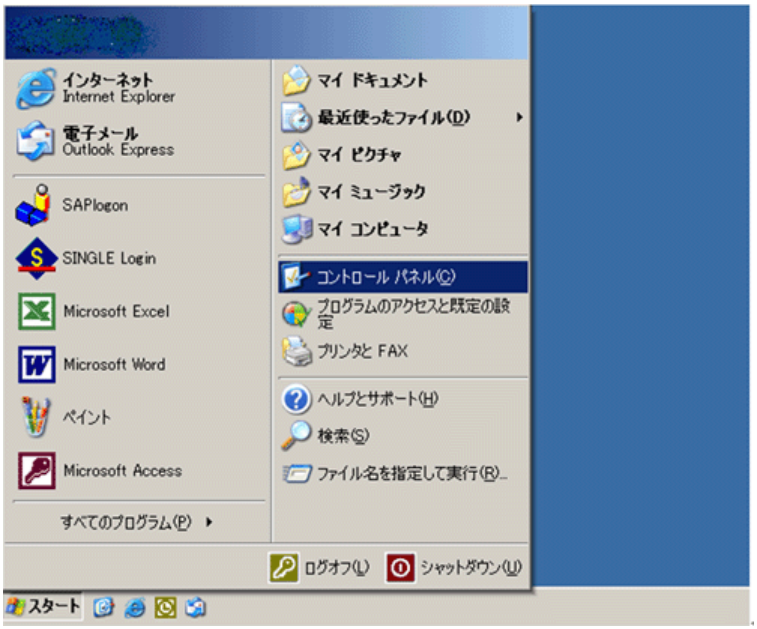
Note **モニタドライバのインストー ルを促すメッセージが表示されたら、同 梱のCD-ROMを挿入します。インストール方 法はOSによって多少異なります。お使いのOS を確認のうえ、それぞれのインストール方法に 従ってくだ さい。**

下記のウェブサイトから ドライバプログラムファイルをダウンロード することもできます。ディスクにコピーしてご 利用ください。

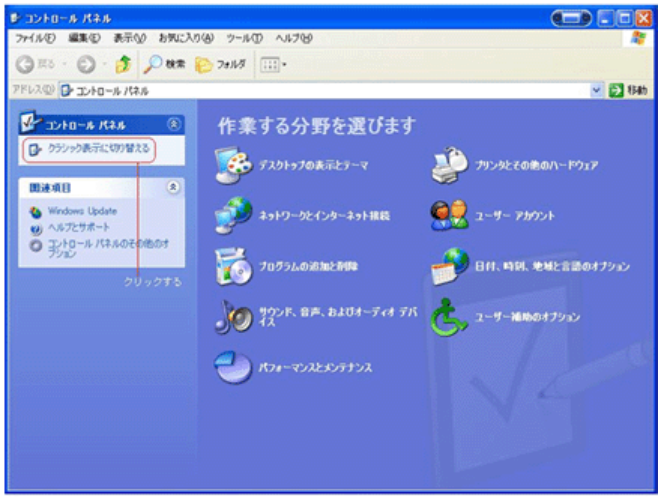
- インターネットウェブサイト: http://www.samsung-monitor.com/ (Worldwide)
  http://www.samsungusa.com/monitor (USA)
  http://www.sec.co.kr/monitor (Korea)
  http://www.samsungmonitor.com.cn/ (China)
  http://www.samsung.co.jp/Products/Monitor/ (日本)

Microsoft® Windows® XP Operating System

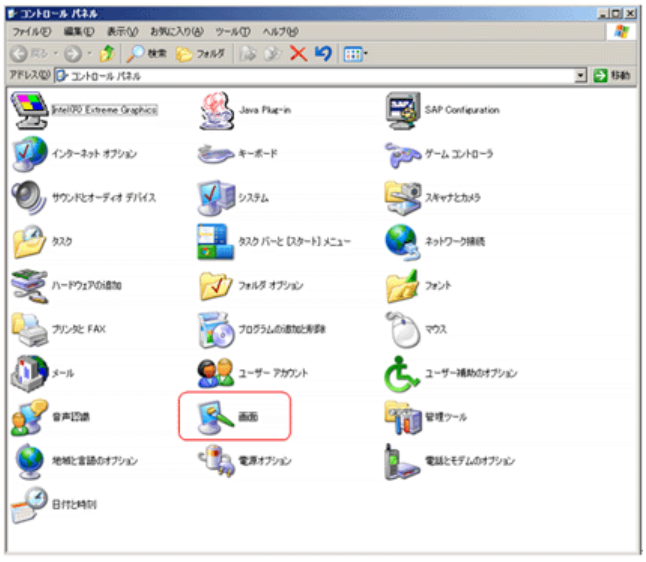
1. CDをCD-Romドライブに挿入します
2. 〔スタート〕をクリックし、〔設 定〕から〔コントロールパネル〕を選 択します。



3. 〔クラシック表示に切り替える〕をクリックし、〔画面〕のアイコンを クリックします。

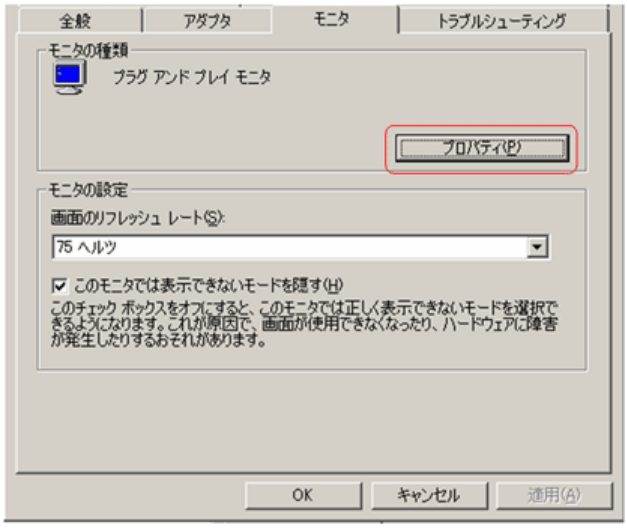


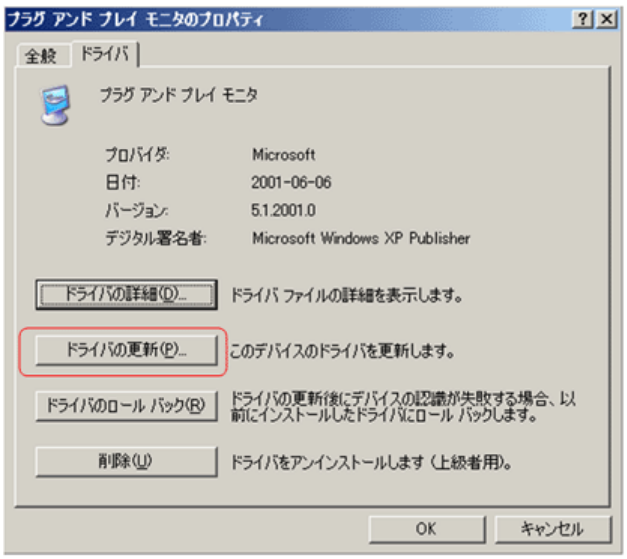
4. コントロールパネルの〔画面〕をクリ ックします。



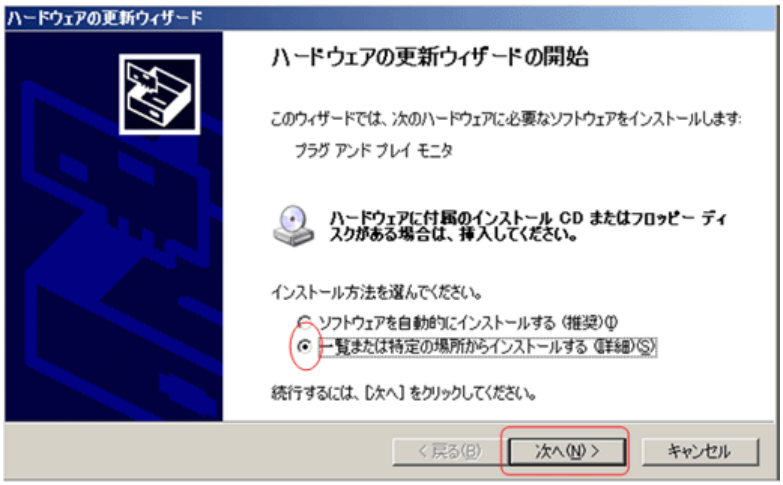
5. 〔画面のプロパティ〕から〔設定〕-〔詳細設定〕を選択します。

6. 〔プラグアンドプレイ…〕からモニ タをクリック。〔プロパティ〕ボタン をクリックし、次の画面で〔ドライバ の更新〕を選択します。

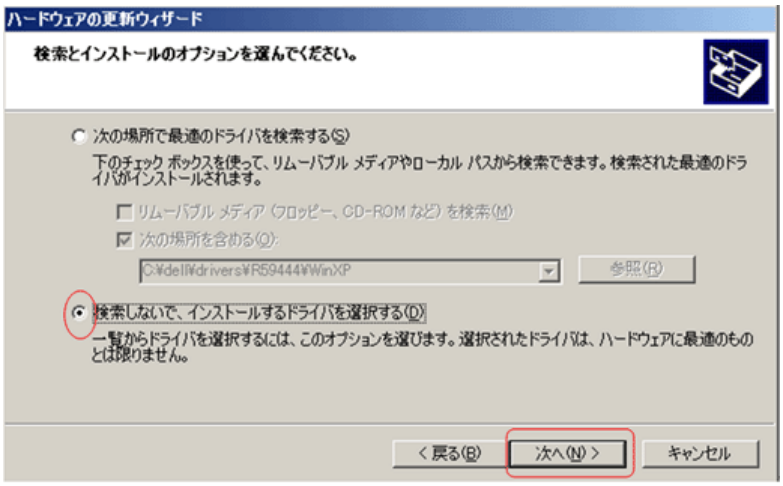




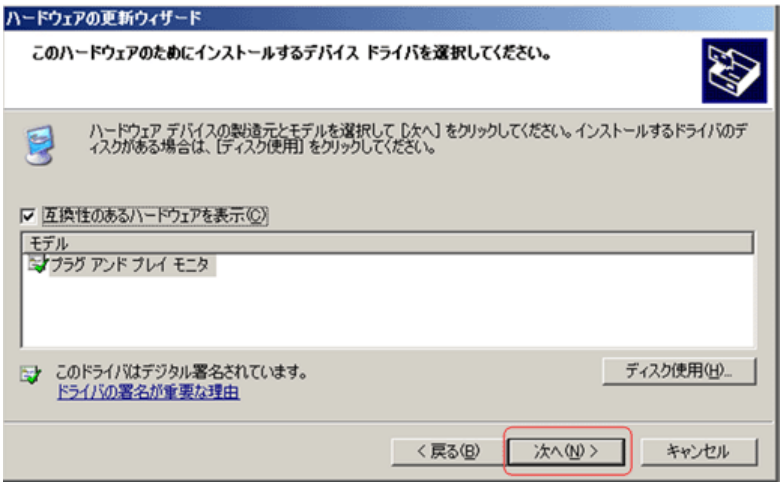
7. 〔ハードウェアの更新ウィザード〕か ら〔一覧または特定の…〕を選択しま す。



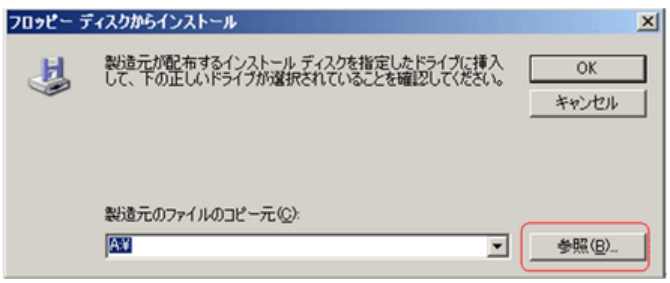
8. 次の画面で〔検索しないで、インス トールするドライバを選択する〕をク リックし、〔次へ〕進みます。



9. 〔ディスクを使用〕をクリック します。

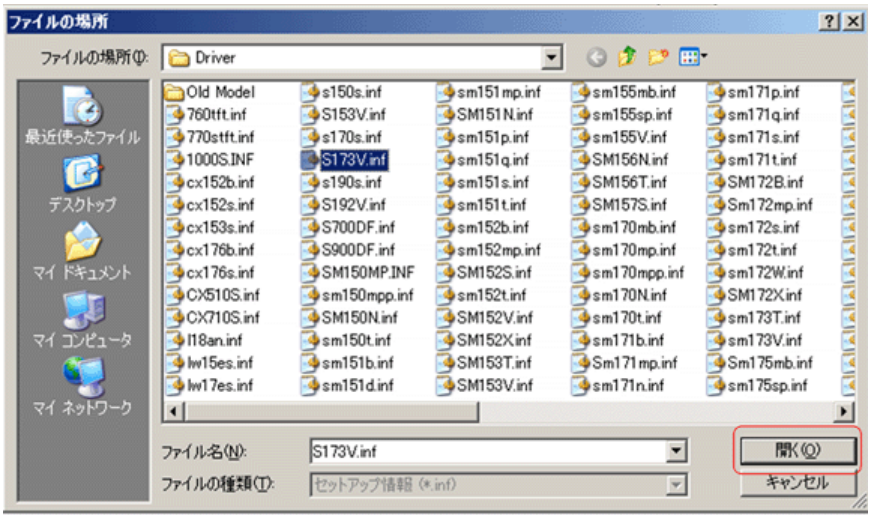


10. 〔参照〕をクリックすると〔ファイ ルの場所〕が表示されます。

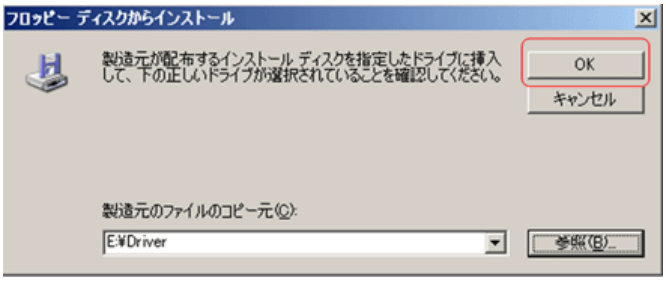


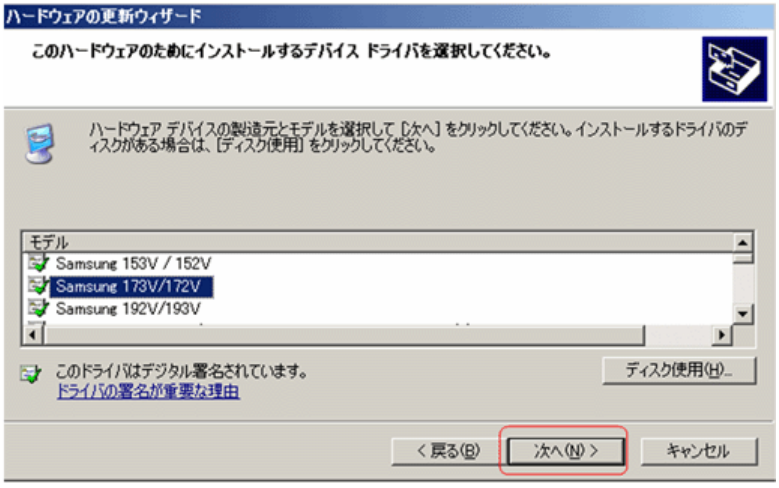
11. 〔ファイルの場所〕でCD-ROMドラ イブを選択し、更に〔Driver〕フォルダ をダブルクリックし、〔開く〕をクリ ッ

クします。

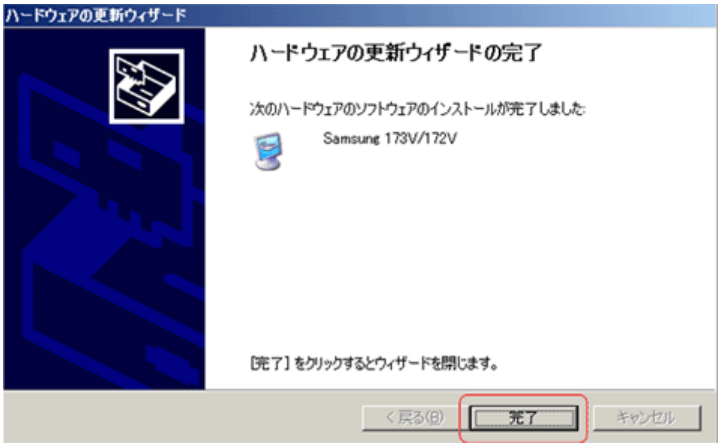


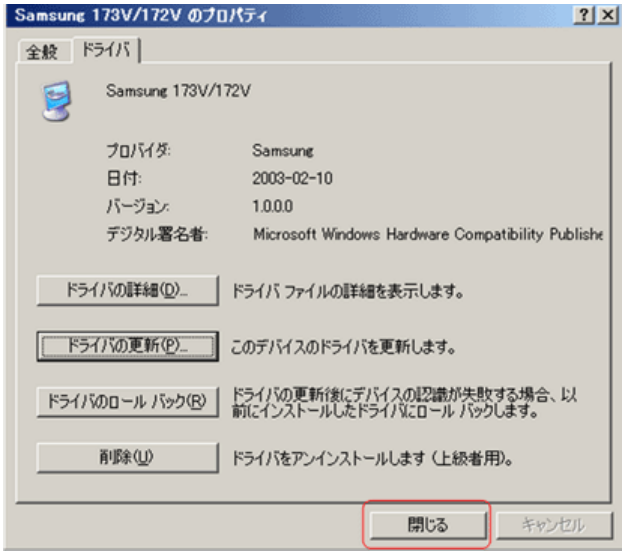
12. 製造元のファイルのコピー元が表示 されたら〔OK〕をクリックし、該当す るモニタのドライバを選択します。〔次へ〕をクリックします。





13. ソフトウェアをインストールする画 面から、完了画面に移ります。〔完 了〕ボタンをクリックし、続けて〔閉 じる〕をクリックします。





14. モニタドライバのインストールは これで完了です。

Microsoft® Windows® 2000 Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
3. [設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
5. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。
6. 「デバイス ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選び [次へ]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
9. [参照]ボタンをクリックし、「ファイルの場所」を[CD-ROMドライブ（Samsung）]-[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。
10. 製造元のファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ名）￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. 表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。

13. [完了]ボタンをクリックして下さい。

以上で設定は終了です。

Microsoft® Windows® Millennium Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
3. [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。
5. 「ハードウェアの更新ウィザード」画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。
6. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」を選び、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に [参照]ボタンをクリックして下さい。
9. 「ドライブ(V)」でCD-ROMドライブを選択し、「フォルダ(F)」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK] ボタンをクリックして下さい。
10. 「製造元ファイルのコピー元」にE:(CD-ROMドライブ)￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
13. [完了]ボタンをクリックして下さい。
    以上で設定は終了です。

Microsoft® Windows® NT Operating System

1. 〔スタート〕、〔設定〕、〔コントロールパネル〕をクリックし、〔画面〕のアイコンをダブルクリックします。
2. 〔登録情報表示〕ウィンドウで、〔設定〕タブをクリックしてから、〔全ディスプレイモード〕をクリックします。
3. 使用モード(解像度、カラー数、垂直周波数)を選択し、〔OK〕をクリックします。
4. 〔テスト〕をクリックした後、画面が正常に機能しているか調べるには、〔適用〕ボタンをクリックします。画面が正常に表示されない場合は、別のモードに変更します(解像度、カラーまたは周波数の下位モード)。

Note 〔全ディスプレイモード〕に選択できるモードがない場合、ユーザーガイドのプリセットディスプレイモードを参照して解像度および垂直周波数のレベルを選択します。

Natural Color

Natural Color ソフトウェア

Natural Colorは、プリンターで出力した画像、スキャナやデジタルカメラで取り込んだ画像の色が、モニタに表示される色と異なるような場合に役に立つカラーマネージメントソリューションです。このソフトは、Samsung ElectronicsがKorea Electronics & Telecommunications Research Institute (ETRI)と協力して開発され、モニタに表示される色を調整することができます。詳しくは、プログラムからヘルプ(F1)を参照してください。

Natural Colorのインストール方法
Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入します。続いてインストールの初期画面が表示されます。インストールを開始するには、初期画面のNatural Colorをクリックします。プログラムを手動でインストールするには、Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入し、Windowsの[スタート]ボタンから [ファイル名を指定して実行]を選択します。

D:￥color￥eng￥setup.exe と入力し、続けて <Enter>キーを押します。
（CDを挿入したドライブがDでない場合は、適切なドライブを指定してください。）

Natural Colorのアンインストール方法
メニューの [コントロールパネル]を選択し、続いて [プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。
リストからNatural Color を選択し、続けて[変更と削除]ボタンをクリックします。

入力

利用可能なモード P : PC / DVI T : TV A : AV S : S映像 C : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
外部入力	モニターに接続されたPC、TV、その他外部入力の選択に使用。 お好みの画面の選択に使用。 • **PC** • **DVI**: HDCP対応 • **TV** • **外部**- Ext.(RGB)は主に欧州で使用される規格です。 • **AV** • **S映像** • **コンポーネント**	PTASC
同時画面	VTRやDVDなどの外部A/V機器がモニターに接続されている場合、同時画面機能によってPC映像信号上にスーパーインポーズされた小さなウィンドウから、それら機器の映像を視聴できます。 **- PC/DVIモードのみで使用可**	

	1) 同時画面 • **オン / オフ** : 同時画面をオン･オフします。 **2) 外部入力** • **PC / DVI** : TV / 外部(Scartは主に欧州で使用される規格です。) / AV / S映像 / コンポーネント モード : 同時画面の外部入力を選択します。 **3) サイズ** : 同時画面ウィンドウのサイズを変更します。 , のサイズを選択した場合、ポジションと透明は作動しません。 **4) ポジション** : 同時画面ウィンドウの位置を変更します。 **5) 透明** • **高 / 中 / 低 / 不透明** : 同時画面ウィンドウの透明度を調整します。	1) 同時画面 2) 外部入力 3) サイズ 4) ポジション 5) 透明 P
外部入力名編集	入力ジャックに接続されている入力機器に名称を付け、外部入力の選択をより簡単にします。 • **PC** • **DVI** • **外部** - Ext.(RGB)は主に欧州で使用される規格です。 • **AV** • **S映像** • **コンポーネント**	P T A S C

映像

- **PC/DVIモード**

利用可能なモード P : PC / DVI T : TV A : AV S : S映像 C : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
MagicBright™	MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード(ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード)が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。 **1) エンターテイメント** DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧 に最適な明るさ **2) インターネット** : 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な 明るさ **3) テキスト** : 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ **4) ユーザー調整** お好みの明るさとコントラストに調整できます。	
ユーザー調整	オンスクリーンメニューからお好みのコントラストと明るさに変更できます。 **1) コントラスト** : コントラストを調整します。 **2) 明るさ** : 明るさを調整します。	
Note **ユーザー調整機能を使用して映像を調整する場合、MagicBrightがユーザー調整モードになります。**		
色温度	色の階調を変更できます。 **- PCモードのみで使用可** **• 青色系 / 標準 / 赤色系 / ユーザー調整**	
色調	R、G、Bの色を個別に調整します。 **- PCモードのみで使用可** **1) 赤** **2) 緑** **3) 青**	
Note **色調機能を使用して映像を調整する場合、色温度がユーザー調整モードになります。**		
イメージロック	微調整時にはイメージロックが働き、ノイズを除去して画像のちらつきやゆらぎを抑えることで最適な画質を実現します。満足のいく画質が得られない場合はまず微調整を行い、粗調整を行った後に再び微調整を行ってください。 **- PCモードのみで使用可** **1) 粗調整** : 縦縞などのノイズを除去します。粗調整により画面の表示域が乱れることがあります。その場合は、水平コントロールメニューを使用して画面を中央に戻します。 **2) 微調整** : 横縞などのノイズを除去します。微調整後もノイズが残る場合は、周波数(クロックスピード)調整後に再度調整します。 **3) ポジション** : 画面位置を水平および垂直に調整します。	1) 粗調整 / 微調整 3) ポジション
自動調整	微調整、粗調整、ポジションの値が自動的に調整されます。 コントロールパネルで解像度を変更した場合、自動調整機能が実行されます。 **- PCモードのみで使用可**	
同時画面 映像	同時画面設定を調整できます。 **1) コントラスト** : 同時画面ウィンドウのコントラストを調整します。 **2) 明るさ** : 同時画面ウィンドウの明るさを調整します。 **3) シャープネス** : 同時画面ウィンドウの明暗差の調整に使用します。 **4) 色の濃さ** : 同時画面ウィンドウの色の濃さを調整します。 **5) 色あい** : 同時画面ウィンドウに自然な色合いを加えます。	

TV / 外部 / AV / S映像 / コンポーネント モード

利用可能なモード　P : PC / DVI　T : TV　A : AV　S : S映像　C : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
モード	モニターには工場出荷時にプリセットされた4つの自動映像設定(“ダイナミック”、“標準”、“映画”、“ユーザー調整”)があります。 ダイナミック、標準、映画、ユーザー調整のうち一つを有効にできます。 • **ダイナミック** • **標準** • **映画** • **ユーザー調整**	
ユーザー調整	オンスクリーンメニューからお好みのコントラストと明るさに変更できます。 **1) コントラスト** : コントラストを調整します。 **2) 明るさ** : 明るさを調整します。 **3) シャープネス** : 明暗差の調整に使用します。 **4) 色の濃さ** : 色の濃さを調整します。 **5) 色あい** : 自然な色合いを加えます。	
色温度	色の階調を変更できます。コンポーネントの個別色もユーザー調整可能です。 • **青色系2 / 青色系1 / 標準 / 赤色系1 / 赤色系2**	
サイズ	サイズを切り換えできます。 • **16:9** • **標準** • **ズーム 1** • **ズーム 2** - ZOOM1、ZOOM2は1080i(または720p以上)のDTVでは使用不可。	
デジタル NR	- デジタルノイズリダクション ノイズ除去機能をオン/オフできます。 デジタルノイズ除去機能は、よりクリアで生き生きとした画像を実現します。 • **オン/オフ**	

フイルムモード	フィルムモードをオン/オフできます。 フィルムモード機能では、映画館レベルの視聴クオリティーを提供します。 • **オン/オフ**	TASC

音声

利用可能なモード P : PC / DVI T : TV A : AV S : S映像 C : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
モード	モニターはハイファイステレオアンプを内蔵しています。 **1) 標準** : 工場出荷時の設定に戻すには標準を選択します。 **2) 音楽** : ミュージックビデオやコンサートを視聴する場合は、音楽を選択します。. **3) 映画** : 映画を視聴する場合は、映画を選択します。 **4) ニュース** : 大部分が会話で構成される番組(ニュースなど) を視聴する場合は、ニュースを選択します。 **5) ユーザー調整** : お好みで設定を調整したい場合は、ユーザー調整を選択します。	PTASC
ユーザー調整	音声設定はお好みに合わせて調整できます。 **1) 低音** : 低音を強調します **2) 高音** : 高音を強調します。 **3) バランス** : 左右のスピーカーの音声バランス調整ができます。	PTASC
自動音量	放送局との音量の差を低減します。 • **オン/オフ**	PTASC

ドルビーバーチャル	ドルビーバーチャルサウンドのオン/オフ(ドルビーバーチャルはドルビーサラウンドサウンドシステムの効果をシミュレートし、ムービーシアターやコンサートホールクオリティのサウンドを再現します。) • **オン/オフ**	
BBE	**BBE** (Barcus-Berry Electronics)は自然なサウンドを再現し、高低域をブーストしてサウンドクラリティを向上させます。その結果、高音はよりはっきりと繊細に、低音はより引き締まった調和豊かなサウンドになります。 • **オン/オフ**	
Note **BBEとドルビーバーチャルは同時に機能できません。**		
音声選択	同時画面がオンの場合、主画面か副画面を選択できます。 • **主画面 / 副画面**	
FM ラジオ	前面のボタンかリモコンの“FM ラジオ”ボタンを押して、“FM ラジオ”機能を選択します。 • **自動記憶** お住まいの地域で受信可能なFM ラジオの周波数レンジをスキャンして、見つかった全チャンネルを自動的に保存します。 • **マニュアル設定** - **チャンネル** :現在の周波数から上下に調整して、FM ラジオチャンネルを選択します - **周波数** : 最初のチャンネルか選択したチャンネルを受信するまで、チューナーは周波数レンジをスキャンします。 - **記憶** : ユーザーが入力した数値を保存します。 • **チャンネル記憶/取消** メモリに対してチャンネルの追加や削除を行います。 Note FM ラジオを選択してFM ラジオが機能している間は、PC、DVIモードを除くTV、EXT、 AV、S映像、コンポーネントの各モードで画面は暗くなります。	自動記憶 マニュアル設定 チャンネル記憶/取消

チャンネル

利用可能なモード　P : PC / DVI　T : TV　A : AV　S : S映像　C : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
自動チャンネル設定	受信可能なTVチャンネルを自動的に検索します。検索されたTVチャンネルは、自動的に記憶されます。	T
チャンネル記憶/取消	メモリに対してチャンネルの追加や削除を行います。	T
微調整	信号が弱かったり、アンテナの構成が正しくない場合、いくつかのチャンネルが適切に受信できないことがあります。	T
LNA	アンテナ受信状態が良くない場合、信号を増幅します。しかし信号が互いに干渉している場合はLNAが正常に動作していない可能性があるため、LNAをオフにします。 • **オン / オフ**	T

設定

利用可能なモード　P : PC / DVI　T : TV　A : AV　S : S映像　C : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
地域設定	工場出荷後初めて製品電源をオンにすると、地域選択メニューが表示されます。モニターを使用する地域と国を選択します。 これは地域や国によって放送形式が異なるためです。 またOSDメニューでは、**MENU-設定-地域設定** と同様に放送形式を選択できます。 **Note :** 地域設定を行えば放送形式にかかわらず、この製品を全世界で使用できます。 **Note :** 国が正しく選択されていない場合、製品がチャンネルを設定できないことがあります。	T
言語	OSDの表示言語を変更します。 日本語・English（英語）の選択が出来ます。	PTASC
スリープタイマー	モニター電源を一定時間後に自動でオフにするため使用します。 (オフ, 30, 60, 90, 120, 150, 180)	PTASC

キャプション	キャプション機能を有効・無効にし、クローズドキャプションテキストの表示を設定します。	
メニューの背景透明度	OSD背景の透明度を変更します。 • **高** • **中** • **低** • **不透明**	
ブルーバック	信号が受信されない場合や、信号が極めて弱い場合は、ノイズ画面の代わりにブルーバックが自動的に表示されます 状態の悪い映像を続けて視聴したい場合は、“ブルーバック”モードを“オフ”に設定しなければなりません。 • **オン / オフ**	
リセット	映像パラメーターは工場出荷時の設定値に戻ります。 **- PCモードのみで使用可** **1) 画像リセット** **2) カラー リセット**	

セルフテスト機能によるチェック

Note お問い合わせの前に、次の項目を確認してください。それでも問題が解決しない場合は、サービスセンターまでご連絡ください。.

セルフテスト機能によるチェック | 無効な信号 | 最適なモードの選択 | ディスプレイアダプタドライバ
メンテナンスとお手入れ | 症状とその対処法

1. セルフテスト機能によるチェック

セルフテスト機能でモニ タが正しく動作しているかどうかチェックでき ます。

1. コンピュータとモニタの電源 を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケ ーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。

   モニターが正常に動作しているにもかかわらず映像信号が感知されない場合、黒い背景に下図(“信号ケーブルを確認してください”)が表示されますセルフテストモードではLED電源インジケータが緑に点灯し、画像が画面内を動きます。

4. モニタの電源を切ってビデオ ケーブルを再接続します。それからコンピュー タ とモニタの電源を入れます。

上記の手順を試しても画面がブラ ンクのままのときは、ビデオコントローラおよ びコンピュータシステムをチェックしてくださ い。モニタは正しく動作していま す。.

2.無効な信号

コンピュータのビデオカードで、ディスプレイの解像度またはリフレッシュレートが正しく設定されていないことを示しています。コンピュータをセーフモードで再起動し、画面プロパティのアダプタ設定で“不明なリフレッシュレート”のボックスを“デフォルト”に選択します。

Note モニターでサポートされる解像度や周波数については、プリセットタイミングモードの説明を参照してください。

“無効な信号です”のメッセージが表示されることなく、画面が暗くなることがあります。これはモニターに範囲外の周波数が設定されているか、パワーセーブモードがオンであることを示しています。

---

3. 最適なモードの選択

水平解像度が最適なモードでない場合は、下のような警告メッセージが1分間だけ表示されます。
ユーザーは1分以内に周波数を調整しなければいけません。

最適なモードが選択されていません

推奨モード

1280x1024 60Hz

モニターでサポートされる解像度や周波数については、プリセットタイミングモードの説明を参照してください。

---

4. ディスプレイアダプタドライバ

Note ディスプレイアダプタとはコンピュータのビデオカードのことです。アダプタが正しく設定されていないと解像度、周波数、色などを調整できず、またモニタードライバのインストールもできません。

1. アダプタドライバを確認する
   スタート->設定->コントロールパネル->画面->設定->詳細設定->アダプタの順にクリックします。
   “デフォルト”または製品モデルが間違って表示されている場合、アダプタドライバが正しくインストールされていないことを示しています。コンピュータまたはビデオカードの製造元の指示に従って、アダプタドライバを再インストールします。

2. アダプタドライバをインストールする

   Note 下に述べる解説は一般的な環境の場合です。特定の問題については、関連するコンピュータまたはビデオカードの製造元にお問い合わせください。

   1) スタート->設定->コントロールパネル->画面->設定->詳細設定->アダプタ->ドライバの更新->一覧または特定の場所からインストールする->次へ->次へ->ディスク使用(ビデオカードドライバのディスクを挿入します)->OK->次へ->次へ->完了の順にクリックします。
   2) コンピュータにアダプタドライバのセットアップファイルがある場合。アダプタドライバセットアップファイルの中にあるSetup.exeまたはInstall.exeを実行します。

5.メンテナンスとお手入れ

1. モニターケースのメンテナンス電源コードを取り外してから、柔らかい布で清掃します。

- ベンジン、シンナー、その他可燃性のものや湿った布を使用しない。
- 画面の損傷を予防するため、専用クリーナーの使用を推奨します。

2. フラットパネルディスプレイのメンテナンス柔らかい布(綿ネルなど)でやさしく清掃します。

- アセトン、ベンジン、シンナーなどは絶対に使用しない。(画面表面が傷ついたり変形することがあります。)
- 自損による修理費用はお客様負担となります。

---

6. 症状とその対処法

Note モニターは、PCから送られる映像信号を再生します。そのためPCやビデオカードに問題があると、モニターに何も映らない、色の劣化、ノイズ、ビデオモードの非サポートなどの現象が発生することがあります。このような場合はまず問題の切り分けを行い、それからCSセンターまたは販売店までご連絡ください.

1. 電源コードとケーブルが正しく接続されているか確認します。
2. コンピュータ起動時にビープ音が3回以上鳴るか確認します。(ビープ音が3回以上鳴る場合は、コンピュータのメインボード製造元にお問い合わせください。)
3. ビデオカードを交換した場合、または自作PCの場合、アダプタ(ビデオ)ドライバとモニタードライバがインストールされているか確認します。

4. 映像画面の走査率が75Hzまたは85Hzに設定されているか確認します。(解像度が最大の時は60Hzを超えないようにします。)
5. アダプタ(ビデオ)ドライバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフモードでコンピュータを起動して“コントロールパネル”“システム”“デバイスマネージャ”からディスプレイアダプタを削除します。それからコンピュータを再起動し、アダプタ(ビデオ)ドライバを再インストールします。

Note 次の表は、よくある問題とその解決法です。カスタマーサービスへのお問い合わせ前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決しない場合は、CSセンターまでお電話いただくか、販売店までご連絡ください.

インストールに関する問題 | 画面に関する問題 | 音声に関する問題 | リモコンに関する問題

1. インストールに関する問題

Note モニターの設置に関する問題と、その解決法です。

問題	解決法
PCが正常に機能していない	• ディスプレイアダプタドライバ(VGAドライバ)が正しくインストールされているか確認します(ドライバをインストールするを参照)
モニターの画面がちらつく	• コンピュータとモニターの間の信号ケーブルがしっかりと接続されているか確認する。 (コンピュータに接続するを参照)
TV画面がぼやけていたり、ノイズ信号が入る。	• TVアンテナコネクタが外部アンテナにしっかり接続されているか確認します。(TVに接続するを参照)
TV信号が受信できない	• 正しい“チャンネルシステム”を選択しているか確認します(チャンネルシステムを参照) • “自動チャンネル設定”を選択してチャンネルシステムを自動で設定します。(自動チャンネル設定を参照)

2. 画面に関する問題

Note モニター画面に関する問題と、その解決法です。

問題	解決法
画面に何も映らず、電源インジケータがオフである。	• 電源コードがしっかりと接続され、LCDモニターがオンになっているか確認します。(モニターを接続するを参照)
“信号ケーブルを確認して下さい”のメッセージが表示される。	• 信号ケーブルがPCや映像外部入力にしっかりと接続されているか確認します。(モニターを接続するを参照) • PCや映像外部入力がオンであるか確認します .
“無効な信号です”のメッセージが表示される。	• ビデオアダプタの最大解像度と周波数を確認します。 • プリセットタイミングモード のチャートデータの値と比較します。
映像が縦に揺れる。	• 信号ケーブルがしっかりと接続されているか確認します。再度確実に接続します。(コンピュータに接続するを参照)
画像が鮮明でない。映像がぼやけている。	• 周波数の粗調整および微調整を実行します. • 全ての付属品(延長映像ケーブルなど)を取り外し、再度電源をオンにします。 • 解像度と周波数を推奨範囲内に設定します。
映像が不安定に揺れる。 **映像にゴーストが発生する。**	• コンピュータのビデオカードに設定された解像度と周波数が、モニターのサポート範囲内にあるか確認します。範囲外の場合、モニターメニューの現在の 情報 および プリセットタイミングモードを参照して再設定します.
画像が明るすぎるか、暗すぎる。	• 明るさおよびコントラストを調整します (明るさ, コントラストを参照)
画面色にむらがある。	• OSDカラー調整メニューの ユーザー調整 を使用して色を調整します。

カラー画像が暗い影で歪んでいる。	
白色が弱い。	
電源インジケータが緑色に点滅する。	• モニターが設定の変更をOSDメモリに保存している途中です.
画面に何も映っていないが、電源インジケータが緑色に点灯しているか、0.5-1秒間隔で点滅している。	• モニターが電源管理システムを使用中です。 • キーボードのキーを何か押します。

3. 音声に関する問題

Note 音声信号に関する問題と、その解決法です。

問題	解決法
音がしない。	• モニターのオーディオポートとサウンドカードのオーディオ出力ポートの両方に、オーディオケーブルがしっかりと接続されているか確認します。(モニターを接続するを参照) • 音量を確認します。 (音量を参照)
音量が小さすぎる。	• 音量を確認します。(音量を参照) • 音量を最大に設定しても音が小さい場合は、コンピュータのサウンドカードやソフトウェアプログラムの音量を確認します。
音が高すぎる、低すぎる。	• 高音と低音を適切なレベルに調整します。

4. リモコンに関する問題

Note リモコンに関する問題と、その解決法です。

問題	解決法
リモコンのボタンが反応しない。	• 電池の向き(+/-)を確認します。 • 電池が消耗していないか確認します。 • 電源がオンであるか確認します。 • 電源コードしっかりと接続されているか確認します。 • 付近に特殊な蛍光灯もしくはネオン灯がないか確認します。

Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	ビデオカードを再設定することで 周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバ ージョンによって異なることがあります。（詳しくは、コンピュータまたはビデオカード の取扱説明書を参照してください。）
解像度はどのようにして変更しま すか？	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 * 詳しくはビデオカードの製造元 にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows ME/XP/2000: スクリー ンセーバまたはコンピュータの BIOSで機能設 定してください。
本体や液晶パネルはどのようにし て清掃しますか？	電源コードを抜き、クリーナーまたは 水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかない ように注意してください。モニタ内部に水分が 入らないように注意してください。

主な仕様

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 930MP
LCDパネル	
サイズ	19"インチ（対角）
表示域サイズ	376.32(H) x 301.056(V)
ピクセルピッチ	0.294(H) x 0.294(V)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	31 ~ 81kHz
垂直	56 ~ 85Hz
表示色	
約16,777,216 万色	
解像度	
最大解像度	SXGA 1280 x 1024 @75Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナロ グ、DVI規格デジタルRGB。 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
TV / Video	
Color system	NTSC-M, PAL-M/N, PAL/SECAM - L/L',B/G,D/K,I
Video format	CVBS, S-Video, Component, SCART(RGB), RF
最大ピクセルクロック	
140 MHz	
電源	
AC 100~ 240 VAC(+/- 10%) , 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブル	
ミニD-Sub15ピンケーブル DVI-Dケーブル	
消費電力	
58W 未満	
Power Saving	
2W 未満	

寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピボットスタンド)
433 x 58 x 419.5 mm (スタンドなし) 433 x 198 x 436 mm / 5.9 kg (スタンド使用時)
VESAマウンティングインターフェイス
100mm x 100mm（専用マウント器具用）

環境条件	
動作	温度: 50°F ~ 104°F(10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮

プラグ&プレイ機能

このモニタは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。

基準を満たしていない

この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。

- この製品のTFT液晶総ピクセル数は3,932,160です。

注意:外観や仕様は予告なく変更されることがあります。

PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ （パワーボタン）
電源 インジケータ	緑色	緑色，点滅	黒色
消費電力	58W 未満	2W 未満	1W 未満

このモニタはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM, 640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-

IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
IBM, 640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
MAC, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
MAC,1152 x870	68.681	75.062	100.000	-/-
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	43.269	85.008	36.000	-/-
VESA, 800 x 600	35.156	56.250	36.000	+,-/+,-
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA, 800 x 600	53.674	85.061	56.250	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA, 1024 x 768	68.677	84.977	94.500	+/+
VESA, 1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA, 1280 x 1024	63.981	60.020	108.00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.00	+/+

Table 2. 放送システム

放送システム	**NTSC**				
	NTSC -M				
国家	アメリカ 韓国 日本 エクアドル メキシコ グアテマラ カナダ				
放送システム	**PAL**				
	PAL-B/G	PAL-D/K	PAL-I	PAL-N	PAL-M
国家	イタリア スウェーデン ドイツ ノルウェー スペイン イスラエル デンマーク ルトガル オランダ オーストリア シンガポール インドネシア オーストラリア	中国 北朝鮮 ルーマニア	アイルランド イングランド 南アフリカ共和国 香港	アルゼンチン ウルグアイ パラグアイ	ブラジル
放送システム	**SECAM**				
	SECAM-B	SECAM-D	SECAM-K_1	SECAM-L	

国家	イラン イラク サウジアラビア シリア レバノン エジプト	ロシア ハンガリ ブルガリア ランド	フランス

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

- **お問い合わせ窓口**
  - **日本サムスン株式会社：**

    お客様ご相談ダイ ヤル

    0120-363-905
    受付時間　　平日（土日祭日を除 く）9:00~17:00
    ホームペー ジ　http://www.samsung.com/jp/

    日本サムスンCSセンター
    〒 136-0072 東京都江東区大島2-32-8
    Tel　　03-3683-0364
    Fax　　03-3683-0381
    受付時間　　平日 (土日祭日を除く) 9:00~17:00 *
    * 予告なく変更する場 合がございます。あらかじめご了承ください。

- **用語集**
  - **同期信号**
    同期信号とは、モニターに色を表示するために必要とされる標準的な信号のことです。同期信号には垂直と水平があります。解像度と周波数に合った標準的な画像を表示するための信号です。

    同期信号の種類

セパレート	個々の垂直同期信号をモニターに転送する方式です。
コンポジット	垂直同期信号を複合し、一つの信号としてモニターに転送する方式です。モニターは、複合された信号を再び個々のカラー信号に分離して表示します。
シンクオングリーン	この方式は同期信号を利用しません。水平と垂直の同期信号をグリーン信号と複合し、モニターに転送します。主にワークステーションで利用されます。

  - **同期信号**
    同期信号とは、モニタに色を表示するために必要とされる基本的な信号のことです。 同期信号には垂直と水平があります。 解像度と周波数にあった標準的な画像を表示するための信号です。

  - **同期信号の種類**
    セパレート：

    個々の同期信号をモニタに転送する方式です。

    コンポジット：

    同期信号を複合し、一つの信号としてモニタに転送する方式です。 モニタは、複合された信号を再び個々のカラー信号に分離して表示します。

    シンクオングリーン：

    この方式は同期信号を利用しません。 水平と垂直の同期信号をグリーン信号と複合し、モニタに転送します。主にワークステーションで利用されます。

  - **ドットピッチ**

モニタの画像は、赤、緑および青のドットで構成されています。ドットが密なほど解像度は高くなります。同色ドット間の距離を「ドットピッチ」といいます。単位：mm

垂直周波数
画面は1秒間に何回も再描画されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数またはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

例： 1秒間に60回描画される場合、60Hzとなります。このとき画面がちらつくことがあります。これを回避するには、70Hz以上の垂直周波数を適用するFlicker-freeモードを利用します。

水平周波数
ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといいます。その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

インタレースとノンインタレース方式
ラインを上から下に順番に表示する方式をノンインタレース、奇数ラインから偶数ラインの順に表示する方式をインタレースといいます。ノンインタレース方式は画像が鮮明なため、ほとんどのモニタに採用されています。インタレース方式はTVに採用されているものと同じです。

プラグ&プレイ
コンピュータとモニタが自動的に情報交換し、最高の画質を実現する機能です。このモニタはプラグ&プレイ機能の国際規格VESA DDCに準拠しています。

解像度
画面を構成する水平および垂直のドット数を「解像度」といいます。これはディスプレイの精度を表しています。高い解像度はより多くの情報が画面に表示されるため、複数作業の同時進行に適しています。

例： 解像度が1280 X 1024の場合、画面は1280 個の水平ドット（水平解像度）と1024個の垂直ライン（垂直解像度）で構成されています。

RFケーブル
TVアンテナに一般的に使用される、丸い信号ケーブル。

衛星放送
人工衛星を経由して提供される放送サービス。視聴する場所による影響が少なく、サービス国全域にハイクオリティな映像とクリアな音声を届けます。

サウンドバランス
2スピーカーTVの各スピーカーからの音量バランスを調整します。

ケーブルTV
地上波が大気中の周波数信号によって送信されるのに対し、ケーブル放送はケーブル網を通して送信されます。ケーブルTVを視聴するには、ケーブル受信機を契約してケーブル網に接続する必要があります。

CATV
“CATV(コミュニティアンテナTV)”とはホテルや学校などの建物内で提供される独自の放送システムで、地上波によるVHFやUHFの放送とは異なります。CATVには映画、娯楽、教育番組などがあります。(厳密にはケーブルTVとも異なるものです。)

CATVはCATVサービス提供エリアでのみ視聴できます。

S-映像
“スーパービデオ(映像)”の略。S-映像は800本の水平解像度を持ち、ハイクオリティの映像を可能にします。

VHF/UHF
VHFは1から12までのTVチャンネルで、UHFは13から62までのチャンネルです。

チャンネル微調整
ベストな視聴環境を実現するため、TVチャンネルを微調整できる機能です。Samsung TVは自動および手動のチャンネル微調整機能を搭載し、視聴者は好みの設定に調整できます。

外部機器入力
外部機器入力とはVTR、ビデオカメラ、DVDプレイヤーなどの外部映像機器からの映像入力のことで、TV放送とは異なります。

より良い画質を得るには

1. 最高の画質を得るには、コンピュータのControl Panelから解像度とリフレッシュレートを次のように調整してください。TFT液晶の設定が最適でない場合、画面にむらが出ることがあります。
    - 解像度: 1280 x 1024
    - 垂直周波数(リフレッシュレート): 60 Hz
2. この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。
    - この製品のTFT液晶の総ピクセル数は3,932,160です。
3. モニタを清掃するときは弊社指定のクリーナを少量使用し、乾いた柔らかい布で拭き取ります。液晶部分だけでなく、全体を丁寧に拭きます。力を入れすぎるとしみになることがあります。
4. 画質に満足できないときは、ウィンドウ終了ボタンを押して表示される画面から「自動調整機能」を実行して、画質を改善することができます。自動調整後もノイズが発生するときは、MagicTune™ソフトウェアにて調整を実行します。
5. 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。

制限事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。
© 2004 Samsung Electronics Co., Ltd. All rights reserved.

Samsung Electronics Co., Ltd. の文書による許可なしには、いかなる複製も堅く禁じます。

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd.は一切の責任を負いません。

Samsung はSamsung Electronics Co., Ltd.の登録商用です。*Microsoft*, *Windows*および *Windows NT*は Microsoft Corporationの登録商標です。*VESA*, *DPMS*および*DDC* はVideo Electronics Standard Association の登録商標です。Energy STARの名称とロゴはU.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。SAMSUNGはENERGY STARの一員として、この製品がエネルギー効率に関するEnergy STAR ガイドラインを満たしていると判断しました。そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、各企業・団体の商標もしくは登録商標です。

Manufatured under license from Dolby Laboratories " Dolby" and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

BBE High Definition Sound is the core sound enhancement technology licensed by BBE Sound and featured in the BBE Sonic Maximizer range of professional audio signal processors.

VCCIについて

この装置は、情報処理装 置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基 づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用 することを目的としていますが、この装置がラ ジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受 信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして 下さい。

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとう ございます。
ご購入いただきましたサムスン製品は下記のURLで製品ユーザー 登録が行えます。
登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、新製品情報、イベント/
キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をい ち早く
お届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユー ザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上 げます。

製品ユーザー登録専用ホームページURL
http://www.samsung.com/jp/PRC/
＊なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。

製品情報(残像フリーについて)

LCDモニターやLCDテレビには、長時間表示させた後に別の画面へ切り替えた時、画面に残像が残ることがあります。
ここでは、残像を防止するためのLCD製品の扱い方を紹介します。

- **残像とは?**
  LCDパネルの通常作動中には、画素の残像は発生しませんが、長時間同じ画面が表示されると、液晶周辺の2電極間に電気量のわずかな差が蓄積されます。これにより、ディスプレイの一定領域で液晶層が傾くことがあり、新しい画面に切り替わるときに以前の画面が残像として残ります。LCDを含むディスプレイ製品は残像の影響は少なからず受けますが、これは製品の欠陥ではありません。

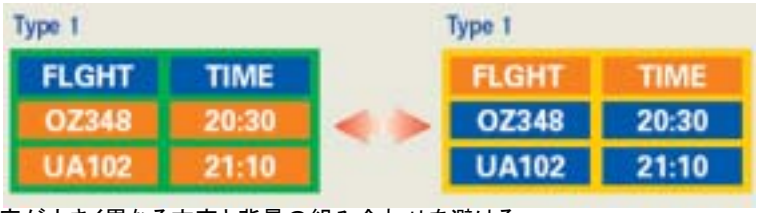
  LCDを残像から守るため、以下の項目を実行してください。

- **電源オフ、スクリーンセーバー、パワーセーブモード**
  例)
  - 固定画面を利用している場合は、電源をオフにする。
    - 24時間利用した場合は4時間電源をオフにする。
    - 12時間利用した場合は2時間電源をオフにする。
  - スクリーンセーバーがあれば利用する。
    - 単色や動画のスクリーンセーバーを推奨します。
  - PCのディスプレイプロパティの電源管理で、モニターの電源をこまめにオフにするよう設定する

- **特定アプリケーション利用の場合**
  例) 空港、駅、証券、銀行、その他制御システム
  ディスプレイシステムを次のようにプログラムします。

- **情報をロゴや動画と表示する。**
  例) サイクル: ロゴや動画を1分間表示した後に情報を1時間表示。

- **色情報を定期的に変化させる(異なる2色を使用)。**
  例) 2色の色情報を30分ごとにローテーションさせる。



輝度が大きく異なる文字と背景の組み合わせを避ける。
残像を引き起こしやすいとされるグレー色を避ける。

- 次のものを避ける。輝度が大きく異なる色(白と黒、グレー)

例)

- 推奨設定。輝度があまり異ならない明るい色

- 文字と背景の色を30分ごとに変化させる。

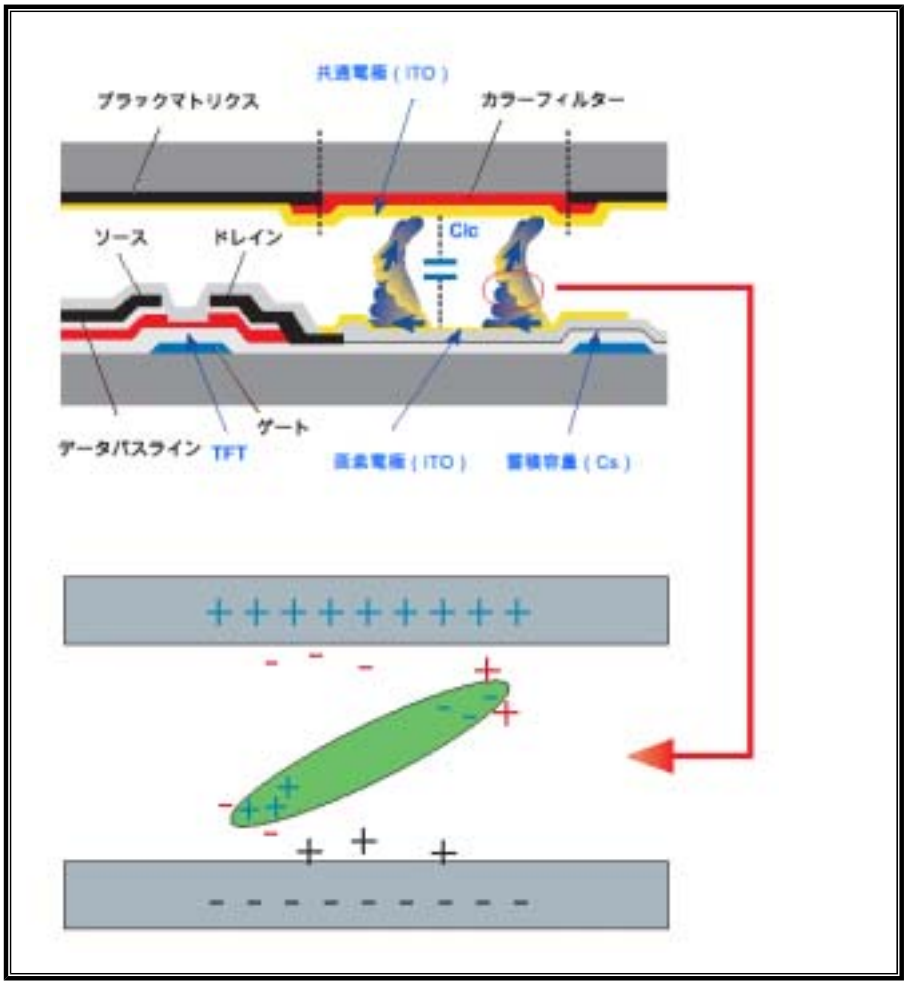
例)

- 30分ごとに文字に動きをつける。

例)

- **モニターを残像から保護する最も良い方法は、PCやシステムでスクリーンセーバープログラムを設定することです。**

通常動作時に残像が発生することはほとんどありません。
通常動作とは、画面が次々に切り替わる状態をいいます。LCDパネルが固定された画面で長時間（12時間以上）動作すると、画素内の液晶の電極間に電圧のわずかな差異が発生することがあります。電極間の電圧差は時間とともに増加し、液晶層を傾けることがあります。このような状況下で、画面の切り換え時に以前の画面が残像として残ることがあります。
これを予防するには、電圧差が蓄積されないようにする必要があります。



- 当社LCD Monitorは ISO13406-2 Pixel fault Class IIの基準を満たします。